

平成 31 年度第 1 回 少年自然の家運営委員会

日 時 令和 2 年 2 月 13 日(木)
午前 10 時 00 分
場 所 水戸市少年自然の家小研修室

次 第

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 施設見学
- 4 報 告
 - (1) 平成 31 年度利用状況について
 - (2) 平成 31 年度主催事業について
- 5 協 議
 - (1) 令和 2 年度運営方針（案）について
 - (2) 令和 2 年度主催事業（案）について
- 6 その他
- 7 閉 会

4 報 告

(1) 平成 31 年度利用状況について

ア 滞在日数別利用状況について

(下段：平成 30 年度同期)

| 実利用者 人数 | 滞在日数別利用者数 | | | | 稼動 日数 | 延利用者数 |
|----------------------|--------------------|--------------------|----------------|----------------|----------------|----------------------|
| | 1 日 | 1 泊 2 日 | 2 泊 3 日 | 3 泊 4 日 以上 | | |
| 13,184 人 (10,741) | 3,405 人 (2,737) | 8,515 人 (7,206) | 764 人 (668) | 500 人 (130) | 203 日 (171) | 25,365 人 (19,795) |

イ 対象別利用状況について

(下段：平成 30 年度同期)

| 対 象 | 幼・保 | 小学校 | 中学校 | 少年団体 | その他 | 合 計 |
|-----|----------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------------|
| 団体数 | 16 団体 (19) | 55 団体 (41) | 14 団体 (17) | 112 団体 (55) | 46 団体 (39) | 243 団体 (171) |
| 人 数 | 672 人 (850) | 4,070 人 (3,226) | 1,586 人 (1,807) | 4,670 人 (3,281) | 2,186 人 (1,577) | 13,184 人 (10,741) |

ウ 月別利用者数について

(下段：平成 30 年度同期)

| 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 |
|-----|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| 団体数 | 13 団体 (4) | 22 団体 (20) | 29 団体 (23) | 24 団体 (21) | 37 団体 (20) | 39 団体 (28) |
| 人数 | 669 人 (207) | 1,981 人 (1,773) | 1,902 人 (1,559) | 1,387 人 (1,047) | 1,771 人 (1,393) | 1,794 人 (1,436) |
| 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 合 計 | |
| 団体数 | 35 団体 (25) | 32 団体 (14) | 9 団体 (12) | 3 団体 (4) | 243 団体 (171) | |
| 人数 | 1,847 人 (1,761) | 1,315 人 (810) | 422 人 (547) | 96 人 (208) | 13,184 人 (10,741) | |

エ 過去 5 年間の年度別利用状況について

| | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 |
|-----|---------|-------|----------|----------|----------|
| 団体数 | 42 団体 | 3 団体 | 201 団体 | 212 団体 | 243 団体 |
| 実人数 | 2,730 人 | 133 人 | 11,309 人 | 12,039 人 | 13,184 人 |
| 延人数 | 4,390 人 | 133 人 | 20,250 人 | 22,010 人 | 25,365 人 |

※ 平成 31 年度については、令和 2 年 1 月 31 日現在です。

(2) 平成 31 年度主催事業について (は新規事業)

| 行事名 | 期日 | 参加人数 | 趣旨 |
|--|-----------------------|--|---|
| 四季の体験学習 ① 田植え | 5月11日(土) ～5月12日(日) | 募集 60 名 男 27 名 女 32 名 計 59 名 ★ボランティア 15 名 | 緑豊かな少年自然の家で、四季を通して自然に親しみながら米作りを体験する。 ・田植え体験 ・仲間づくり |
| 四季の体験学習 ① 草取り | 6月16日(日) | 男 27 名 女 32 名 計 59 名 ★ボランティア 6 名 | ・草取り体験 ・じゃがいも掘り |
| ウォーターロケットプロジェクト ※抽選実施 応募総数 76 名 ① 基本形ロケット | 7月7日(日) | 募集 30 名 男 31 名 女 6 名 計 37 名 | ロケットの製作から打ち上げ体験まで専任講師が付いて行う。自分が製作したロケットが打ち上がった時の喜びや飛ぶ仕組みを、体験を通して学び宇宙や航空などの科学技術に興味を抱かせる。 ・基本形ロケット製作 |
| サマーキャンプ ※抽選実施 応募総数 172 名 | 7月26日(金) ～7月28日(日) | 募集 80 名 男 38 名 女 39 名 計 77 名 ★ボランティア 4 名 社会教育施設 実習生 4 名 | 夏休みの3日間、キャンプ生活や野外活動を通して、心身を鍛練するとともに、参加者相互の友情の輪を広げ、広い心でたくましく実践力のある青少年を育てる。 |
| ウォーターロケットプロジェクト ② パラシュート付ロケット | 9月8日(日) | 男 28 名 女 2 名 計 30 名 | ・パラシュート付ロケット製作 |
| 四季の体験学習 ③ 稲刈り | 9月22日(日) | 男 27 名 女 28 名 計 55 名 ★ボランティア 13 名 | ・稲刈り体験(刈り方, 束ね方) ・おだかけ体験 |
| ウォーターロケットプロジェクト ③ ダブル・タンクロケット | 10月27日(日) | 男 21 名 女 2 名 計 23 名 | ・ダブル・タンクロケット製作 |
| 四季の体験学習 ④ 収穫祭 | 11月2日(土) | 男 25 名 女 22 名 計 47 名 ★ボランティア 11 名 | ・食育活動 ・カレーライス作り ・さつまいも掘り |

| 行事名 | 期日 | 参加人数 | 趣旨 |
|---|---------------------------------|--|---|
| 秋の味覚狩り ※抽選実施 応募総数 68 家族 | 11 月 10 日 (日) | 募集 20 家族 未就学児 4 名 児童 20 名 男 5 名 女 15 名 保護者 20 名 計 17 家族 44 名 | 少年自然の家が立地する山根地区にはたくさんの果樹園が広がる。秋が深まり色付く森林公園周辺をハイキングしながら、果樹園では果樹狩りを行う。また、とれたてのリンゴを使いアップルパイ作りに挑戦するなど、実り豊かな秋を五感で感じてもらう。 |
| ウォーターロケットプロジェクト ④二段式水ロケット | 11 月 17 日 (日) | 男 15 名 女 3 名 計 18 名 | ・二段式水ロケット製作 |
| クリスマス系創作活動 ※抽選実施 応募総数 94 家族 | 12 月 8 日 (日) | 募集 30 家族 未就学児 4 名 児童 28 名 男 5 名 女 23 名 保護者 30 名 計 26 家族 62 名 ★サブリーダー 17 名 | ジェルを用いたオリジナルのキャンドル作りを通して、親子のふれ合いを深め、親と過ごした時間の思い出作りをする。 |
| ふたご座流星群 2019 ※抽選実施 応募総数 158 家族 | 12 月 14 日 (土) ～12 月 15 日 (日) | 募集 20 家族 未就学児 6 名 児童 31 名 男 7 名 女 24 名 保護者 30 名 計 23 家族 67 名 | 三大流星群のひとつであるふたご座流星群は、その中でも最大規模の流星群であり、専任講師の解説を聞きながら、参加者全員で流れ星やプラネタリウムを觀賞することで、天体や宇宙に対する興味・関心を引く。 |
| 家族で笠間焼 & 手打ちうどん ※抽選実施 応募総数 149 家族 | 1 月 26 日 (日) | 募集 20 家族 未就学児 2 名 児童 25 名 男 11 名 女 14 名 中学生 2 名 保護者 26 名 計 19 家族 55 名 | 粘土を手で成型しながら、手ひねりならではのあたたかい風合いの笠間焼づくりと水戸地域の名物料理である「けんちんうどん」作りを親子で体験する。 |
| スターハウス in 自然の家 | 2 月 8 日 (土) | 募集 30 名 | 専門講師の解説を聞きながら満月に近い月や冬の大三角形などの星空を「手作り望遠鏡」で楽しみながら、天体や宇宙に対する興味関心を引く。 |
| ネイチャーデイキャンプ | 3 月 8 日 (日) | 募集 10 組 | 親子で自然体験などさまざまな活動に取り組むことで、親子での語らいの場を設け、就学前や進級前で不安を感じている子どもたちに対し親子の絆を深める。 |

5 協 議

(1) 令和2年度運営方針（案）について

ア 運営方針

近年、自然に親しむ機会が減少しつつある子どもたちに、里山の自然の中で野外活動を体験するなどして、情操や社会性を豊かにするとともに、生命や自然を尊重し、環境を大切にすることを育てる。

また、集団生活により、社会生活に必要な規律・友愛・協同・奉仕の精神を育て、未来をリードする心豊かな青少年の育成に努める。

イ 利用促進方策について

子どもたちの心身ともに健やかな成長とさらなる利用者数の増加に向けて、地域特性を生かした新たなプログラムを展開するなど、自然体験活動の拠点としての機能充実に努める。

施策の方針と取組の柱

- 現代的な教育課題への対応
 - ①体験活動プログラムの充実
 - ②野外教育の充実
 - ③人間関係づくりなど重要課題への対応
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ①立地資源を生かした特色ある事業展開
 - ②地産地消の推進
 - ③天体観測の推進
- 利用校，利用対象の拡大
 - ①周知・利用の拡充
 - ②研修の充実
 - ③受入環境の充実
- 関係団体等との連携強化
 - ①自然体験コーディネート機能の強化
 - ②人的資源の活用

ウ 事業について

利用促進方策に掲げる四つの方針や各方針に掲げる取組の柱、さらには利用者からの要望などを踏まえながら、事業の強化・充実に努めていく。

- 現代的な教育課題への対応
 - ・ライフスキル研修の実施
 - ・試練，チャレンジの機会を与える冒険教育の実施
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ・地元農産物の栽培体験や調理体験事業の実施
 - ・地域食材を活用した食事の提供
 - ・天体観測事業の推進
- 利用校，利用対象の拡大
 - ・ホームページ等の充実
 - ・周知範囲の拡大（高等学校，大学等）
- 関係団体等との連携強化
 - ・青少年育成関係団体が行う研修会等の積極的な誘致
 - ・発明クラブなどの各団体とのネットワークの構築

(2) 令和2年度主催事業(案)について

| 行事名 | 期日 | 趣旨 | 農業 自然 | 科学 創作 | 地域 連携 | 事業対象 | |
|---------------------------|--|--|----------|----------|----------|------|----|
| | | | | | | 子ども | 親子 |
| 四季の体験学習 (森林公園との 共催) | ① 田植え 5月9日(土) ～5月10日(日) ② 草取り 6月14日(日) ③ 稲刈り 9月20日(日) ④ 収穫祭 11月1日(日) | 緑豊かな少年自然 の家で,四季を通して 自然に親しみながら 米作りや収穫体験を する。 | ○ | | ○ | ○ | |
| ウォーターロケ ットプロジェクト | ① 7月5日(日) ② 9月6日(日) ③ 10月25日(日) ④ 11月15日(日) | ロケットの製作か ら打ち上げ体験まで 専任講師が付いて行 う。自分が製作したロ ケットが打ち上った 時の喜びや飛ぶ仕組 みを,体験を通して学 び宇宙や航空などの 科学技術に興味を抱 かせる。 | | ○ | | | ○ |
| サマーキャンプ | 7月25日(土) ～7月26日(日) | キャンプ生活や野 外活動をとおして,心 身を鍛練するととも に,参加者相互の友情 の輪を広げ,広い心で たくましく実践力の ある青少年を育てる。 | ○ | ○ | | ○ | |
| 親子で宇宙探索 | 8月22日(土) ～8月23日(日) | 移動天文車(ミレニ アムスター号)20周 年を記念して,月を中 心とした天体観測や プラネタリウム観賞 を行い,子どもたちの 宇宙への興味や関心 を引く。 | | ○ | | | ○ |
| 秋の味覚狩り | 11月8日(日) | 自然観察や果樹狩り をとおして,秋の自然 や味覚を満喫し,親子 の心のふれあいを深め る。 | ○ | | ○ | | ○ |
| クリスマス系創 作活動 | 12月6日(日) | クリスマスにちな んだ創作活動を行う。 また,他国の文化を理 解する心情をはぐく む。 | | ○ | | | ○ |

| 行事名 | 期日 | 趣旨 | 農業 自然 | 科学 創作 | 地域 連携 | 事業対象 | |
|--------------------|-------------------------|---|----------|----------|----------|------|----|
| | | | | | | 子ども | 親子 |
| ふたご座流星群 2020 | 12月12日(土) ～12月13日(日) | 三大流星群のひとつであるふたご座流星群は、その中でも最大規模の流星群であり、専任講師の解説を聞きながら、参加者全員で流れ星やプラネタリウムを観賞することで、天体や宇宙に対する興味関心を引く。 | ○ | | | | ○ |
| 親子で陶器作り &手打ちうどん | 1月24日(日) | 手ひねりならではのあたたかい風合いの陶器作りと郷土料理作りを親子で体験し、親子のふれあいを深める。 | | ○ | | | ○ |
| スターハウス in 自然の家 | 2月7日(日) | 人類で初めて望遠鏡を天体に向けたガリレオに習い、自作の望遠鏡作りに挑戦する。また、望遠鏡の操作方法を学び天体観察の活動を通して、壮大な宇宙や星座に対する探究心を高める。 | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| ネイチャーデイキャンプ | 3月7日(日) | 親子の触れ合いを大切にしながら様々な自然体験をコーディネートし、参加者と自然の距離を縮めたり、自然に親しむ心情をはぐくんだりしながら家族の絆を深める。 | ○ | | | | ○ |

水戸市少年自然の家運営委員会委員名簿

(順不同)

| 氏 名 | 役 職 | 備 考 |
|---------|--|-----|
| 河原井 信幸 | 堀原小学校校長 | |
| 小 林 文 雄 | 稲荷第一小学校校長 | |
| 長谷川 聡 | 鯉淵小学校校長 | |
| 安 島 可 子 | 千波中学校校長 | |
| 佐 川 真 治 | 水戸市子ども会育成連合会会長 | |
| 田山 きよ子 | 水戸市ボーイスカウト・ ガールスカウト連絡協議会副会長 | |
| 西野 由希子 | 茨城大学 社会連携センター長 | |
| 松 橋 義 樹 | 常磐大学 人間科学部助教 | |
| 根 本 栄 寿 | 山根自治連合会会長 | |
| 下 出 恒 平 | 公募（株式会社茨城ロボッツ・ スポーツエンターテインメント マネジャー） | |

任期 令和元. 7. 8 ～ 令和 3. 7. 7